

使用権原疎明書面（自認書 兼 使用承諾証明書）

保管場所の位置 <small>（保管場所の住所番地）</small>		住民票か、印鑑証明書に記載された住所の「〇番」まで記入してください。 ※ 「〇号」や、建物名は記入しないでください。		<small>（駐車場名称・駐車枠番号）</small> 指定がある場合は記入してください	
自認書の 場合 は 記 入 不 要	使用 者	住所	住民票か、印鑑証明書記載のとおり建物名等すべて記入してください。		使用者と契約者の関係該当に○を付けること ・本店・支店・営業所 ・家族・親族 ・その他（ ）
		氏名	住民票か、印鑑証明書記載のとおり記入してください。		
保管場所の契約者 <small>（使用者と異なる場合）</small>	使用 期間	住所	記入不要		保管場所の契約者は、使用者の使用について同意している。 ※契約者の記名押印又は自署 記入不要
		氏名	記入不要 <small>（電話）</small>		
保管場所の所有者 又は管理者欄		承諾者と特に期間を決められない場合は、申請日を開始の日付として1年以上の期間を記入してください。 平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで			
<small>（他に共有者がいる場合は、右欄の空白部に全員の住所・氏名を記載して各々が押印して下さい。）</small>		保管場所の位置欄に記載した土地・建物は、私の所有（管理）であることに相違ありませんので、使用者に対して自動車の保管場所としての使用を承諾したことを証明します。なお、自己使用の場合は本書を自認書（事務所所在 地）による補正及び職印での訂正を承諾します。			
		平成 年 月 日	住 所	氏名又は名称	電 話 番 号

日本行政書士会連合会推奨書式 北海道行政書士会改訂版

(注意①) 自認書として使用する場合は、所有者記載欄だけに自署（記名）押印してください。使用承諾証明書として使用する場合は、該当する各欄に記載してください。

(注意②) 補正・訂正の必要が生じた場合は、当該行政書士から所有者（管理者）に連絡した上で訂正します。

(注意③) 本紙は「行政書士用委任状」の添付がある場合の使用に限りません。